

令和7年度 スクールガード・防犯ボランティア等研修会

令和7年6月21日（土）

1 目的

学校の安全を確保するためにPTA会員や地域住民等を対象にして、校舎内外及び通学路の警備のあり方や巡回パトロールの実施方法等について指導するとともに、不審者侵入を想定した対応方法や実践的な取組事例等の講習会を実施して、地域ぐるみで学校及び児童等の安全確保を図るスクールガード及び地域防犯ボランティア等を養成する。

2 会場

東郷公民館

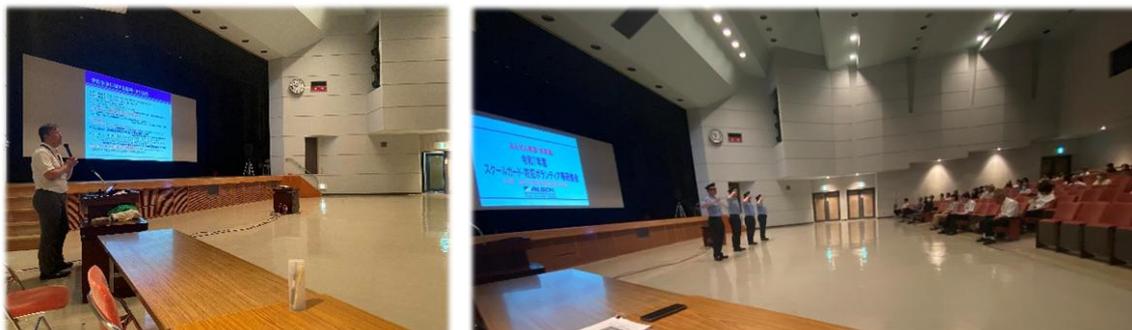
3 出席者

- スクールガード，地域の防犯ボランティア活動をする者
- 教育事務所担当者，市町教育委員会担当者

4 研修内容

- (1) 講義Ⅰ 「スクールガードの手引き」について
講師：県教育庁保健体育課 阿部指導主事
- (2) 講義Ⅱ 不審者や犯罪現場を目撃した場合の対応
講師：鹿児島総合警備保障あんぜん・あんしんサポート推進事務局より
- (3) 講義Ⅲ 地区内の交通事故発生状況と交通安全のポイント
講師：鹿児島県警薩摩川内警察署交通課より

5 研修会の様子



研修会では、まず、県教育庁保健体育課指導主事が、児童生徒への安全指導の在り方やスクールガードの役割等について説明しました。次に、ALSOK安全サポートチームの方に、児童等に対して親しみを込めて話しかけることの大切さや、建物等の死角になる場所を減らす必要があること等、具体的な事例や実演を交えて講義をしていただきました。最後は、薩摩川内警察署交通課の方に北薩地区の交通事故や声かけ事案の現状などを踏まえ、スクールガードの果たす役割の大切さについて御教示いただきました。

参加者からは、「最後まで楽しく参加することができた。」「スクールガードの役割が明確になった。」などの意見が聞かれました。

本研修会での学びを周囲の方々にも広げ、地域一体となって安心・安全な町づくりを進めていきましょう。